

2012年9月21日

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
株式会社Tメモ

**博報堂DYメディアパートナーズとTメモ、ビデオリサーチ社と共同で、
日本初のテレビ・ラジオ番組連動音声認識アプリケーション「RNBテレオト」を開発、南海放送で実証実験**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:大森壽郎、以下博報堂DYメディアパートナーズ)、株式会社Tメモ(本社:東京都港区、社長:藤本良信、以下Tメモ)は、株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、社長:秋山創一、以下ビデオリサーチ)と共同で、テレビ番組やラジオ番組の関連情報を自動的にスマートフォンに配信するスマートフォン向けのテレビ・ラジオ番組連動音声認識アプリケーション「RNBテレオト」を開発し、南海放送のテレビ番組「テレオト」(9月22日、29日14:30~14:45)、ラジオ番組「テレオト、ラジオとヒトとモスト」(9月21日、28日23:00~23:20)において2週間にわたり実証実験を行います。

「RNBテレオト」は、ビデオリサーチの保有する音声認識技術「VRON®(ブイロン)」(※)を活用したアプリケーションです。視聴者がスマートフォンで取り込んだ音声から、あらかじめ番組音声に設定した情報を抽出して専用サーバーに送信し、その番組シーンに対応した情報を視聴者のスマートフォンに配信・表示させます。視聴者はスマートフォンで、「RNBテレオト」を起動し、番組内で流れる特定の音声を読み取るだけで、関連情報を受信し閲覧できます。これにより、番組連動での視聴者参加型企画展開や、インフォマーシャル、CMと連動した企業マーケティングコミュニケーションへの活用が可能になります。

今回実施する実証実験放送では、視聴者は「RNBテレオト」を起動して番組内に流れる特定の音声を読み取るだけで、番組や広告主の商品・サービスに関する詳細情報や商品割引クーポンなどをスマートフォンで受信することが出来たり、広告主の商品プレゼントに応募することが可能です。

博報堂DYメディアパートナーズは、「メディア効果をデザインする」ことを企業理念としています。今後も、スマートデバイスの急速な普及によるテレビとスマートデバイスを併用した「生活者の2スクリーン視聴行動」など、メディア環境の変化に伴う生活者のメディア接触行動の多様化の中で、放送コンテンツの再価値化、また、高い広告効果を期待できる手法の開発を積極的に行なっていきます。

※ 音声認識技術「VRON®」

テレビをはじめとした、音声メディアと連動するスマートフォンアプリケーション。

VRONコードを埋め込んだ音声に反応し、メディアと同期して、番組関連情報やクーポンなどのウェブコンテンツを取得することが可能。

■「RNBテレオト」実証実験放送概要

テレビ番組名：「テレオト」

放送日時： 2012年9月22日(土)・29日(土) 14:30～14:45

ラジオ番組名：「テレオト、ラジオとヒトミとモスト」

放送日時： 2012年9月21日(金)・28日(金) 23:00～23:20

放送局： 南海放送(愛媛エリア)

■「RNBテレオト」アプリケーション概要

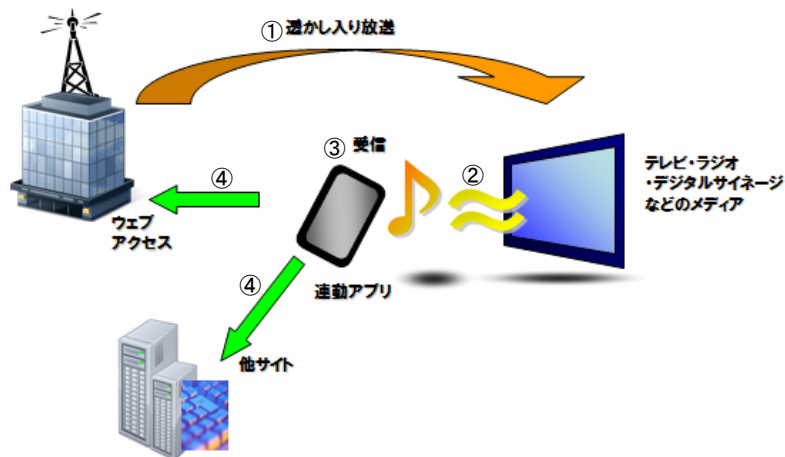
企画： 博報堂DYメディアパートナーズ、Tメモ

制作： Tメモ、ビデオリサーチ

搭載技術： 音声認識技術「VRON®」

対応OS： Android2.2以上 ※一部非対応機種有り
iPhone4/4S OS4.3.3以上

■「VRON®」システムイメージ



- ① 音声透かしを入れて番組を放送
- ② 放送音声にのせて音声透かしを視聴者に
- ③ アプリを立ち上げてスマートデバイスで音声読み取り
- ④ 自動的に、番組関連サイトに接続し、プレゼント応募ができたり、クーポンを取得したりすることができる

■「RNB テレオト」画面イメージ(参考)



<アプリアイコン>



<コンテンツリスト画面>



<コンテンツ表示画面>

■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ	広報グループ	加藤・山崎	03-6441-9347
Tメモ	広報担当	藤本・新井	03-6441-9686